

授業のワークシート

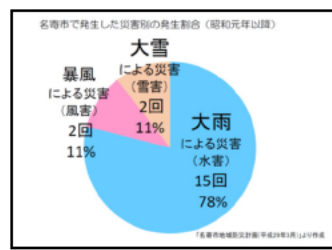
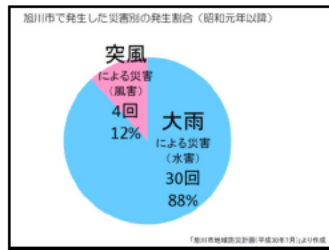
年 組 番
名前 ()

【本時の課題】

自分たちのまちや日本で起きた自然災害について調べよう。

→ まず、自然災害（自然発火による山火事など）と人的被害（放火、交通事故など）との違いを確認する。

1. 【①-1 これまでに発生した自然災害のグラフ】を見て考えましょう。 …【展開Ⅰ】



【解説】

○自分たちのまちでは、どんな自然災害が発生していると思いますか？

大雨、暴風、大雪などによる災害

1'. 【①-2 自然災害の写真】を見せる。



(大雨) (大雪) (竜巻)

(昭和56年水害) (平成24年雪害) (平成22年風害) による災害

⇒ これまでに一番多く起きている災害は、(大雨) による災害です。

2. 【①-3 日本の災害映像】を見て考えましょう。 …【展開Ⅱ】

○日本では、どんな自然災害が発生していますか？

2'. 【①-4 日本の災害写真】を見せる。



(地震) (津波) (噴火) (土砂くずれ)
(平成7年 阪神淡路大震災) (平成23年 東日本大震災) (昭和63年 十勝岳噴火) (平成30年 胆振東部地震)

による災害

これらの自然災害は、なぜ発生しているのでしょうか？

地震、津波、噴火、大雨、土砂くずれなどによる災害。日本は山がちな

地形で、地震が多く、台風の通り道になりやすい場所にあるため。

→ 日本では様々な災害が起こることを気付かせる。

3. 日本で発生した自然災害について、教科書で学習しましょう。

⇒ (自然災害) の発生を

人の力でおさえることはできません。

【学んだこと】

今日の授業で学んだことを、キーワードを使ってまとめましょう。

【キーワード：自分たちのまち、日本、自然災害】

例：自分たちのまちでは、大雨以外にも暴風、大雪などによる自然災害

が起きている。日本では、大雨以外にも、地震、津波、噴火、土砂くず

れなどによる災害が起こることがある。